

心臓核医学検査を実施された患者様へ

高感度・高分解能半導体 SPECT 装置による心臓核医学検査の有効性に関する
研究

内容：心臓の画像検査のひとつに心臓の SPECT（スペクト）検査があります。この研究では新しく開発された半導体 SPECT カメラで撮影された画像を用いて、この装置での画質や心臓病の診断精度を検討します。

対象と方法：本研究の遂行にあたっては、2019 年 2 月以降に実施された心臓核医学の SPECT データを用います。この研究は後方視的に（つまり診断確定後に、遡って情報を電子カルテ等から取り出して）実施されます。技術的には、半導体カメラの画質や、処理条件を変えた場合の画像の変化を検討します。また、冠動脈疾患、心筋症、心不全、その他の心疾患においても、半導体 SPECT 装置で撮影した画像による診断率等の統計的な検討を行います。この画像解析の際にすべての患者情報は匿名化し、個人を特定できないようにします。

結果の公表：研究結果は学術研究会や学会誌等に発表されます。この場合も個人情報
は完全に匿名化されており、公開されることはありません。

この研究は匿名化された情報をもとに行いますが、その実施の全過程において、個人情報保護に十分な注意を払います。なお、匿名化された後の画像や統計データについては個人を特定できませんので消去できません。もし、本研究についてお問い合わせがある場合や個人データの利用の有無についてのお問い合わせがある場合は、2025 年 12 月 31 日までに下記にご連絡ください。

研究責任者

金沢大学附属病院核医学診療科・講師 若林大志

連絡先：金沢大学医薬保健研究域医学系・核医学 中嶋憲一、若林大志（電話：076-265-2333）